



各 位

2024年5月14日

会 社 名 T P R株式会社
代表者名 代表取締役社長兼COO 矢野 和美
(コード：6463 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員IR・SR室長 八巻 恵太
(TEL. 03-5293-2814)

当社子会社（株式会社ファルテック）の個別業績の前期実績との差異に関するお知らせ

当社の子会社である株式会社ファルテックの2024年3月期個別業績につきまして、別紙のとおり前期実績との差異が生じたので、お知らせいたします。

- ・2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）及び
2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）の個別業績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	44,406	9.6	161	—	△1,394	—
2023年3月期	40,532	5.9	△1,212	—	△1,350	—

(別紙)

- ・株式会社ファルテックの開示資料

以上



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月14日

上場会社名 株式会社ファルテック

上場取引所 東

コード番号 7215 URL <https://www.faltec.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河井 芳浩

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務執行役員 (氏名) 篠田 好洋

TEL 044-520-0290

定時株主総会開催予定日 2024年6月25日

配当支払開始予定日 -

有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日

決算補足説明資料作成の有無: 無

決算説明会開催の有無: 有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	81,886	10.5	2,093	-	1,781	-	△790	-
2023年3月期	74,102	7.2	△251	-	△498	-	△2,310	-

(注) 包括利益 2024年3月期 △22百万円 (-%) 2023年3月期 △1,886百万円 (-%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	△84.30	-	△4.8	2.6	2.6
2023年3月期	△246.35	-	△12.8	△0.7	△0.3

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 30百万円 2023年3月期 △102百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	69,040	19,071	23.8	1,754.33
2023年3月期	69,384	19,257	24.2	1,790.48

(参考) 自己資本 2024年3月期 16,451百万円 2023年3月期 16,790百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	6,573	△3,761	△59	14,497
2023年3月期	3,041	△3,634	1,877	11,838

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2024年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2025年3月期(予想)	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	77,000	△6.0	1,700	△18.8	1,500	△15.8	600	-	63.98

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規 - 社（社名）、除外 - 社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	9,378,600株	2023年3月期	9,378,600株
② 期末自己株式数	2024年3月期	728株	2023年3月期	728株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	9,377,872株	2023年3月期	9,377,872株

（参考）個別業績の概要

2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	44,406	9.6	482	—	161	—	△1,394	—
2023年3月期	40,532	5.9	△391	—	△1,212	—	△1,350	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	△148.74	—
2023年3月期	△144.06	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	40,346	3,602	8.9	384.12
2023年3月期	42,798	5,008	11.7	534.12

（参考）自己資本 2024年3月期 3,602百万円 2023年3月期 5,008百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報に基づいており、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通しと配当予想について	3
2. 企業集団の状況	4
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
4. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(連結損益計算書)	7
(連結包括利益計算書)	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(表示方法の変更)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当社グループを取り巻く経営環境は、原材料費やエネルギー費の高止まり、労務費や物流費等の上昇、為替の急激な変動等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの属する自動車業界の概況は、前連結会計年度に頻発した半導体供給不足による生産調整は概ね解消され、総生産台数は回復基調にあります。然しながら、中国市場において日系メーカーのシェア低下等の懸念があります。

このような情勢の中、当連結会計年度の売上高は、お客様の生産・販売台数回復及びコストに見合った売価反映等により、81,886百万円（前連結会計年度比10.5%増）となりました。

営業利益は、売上高増及び構造改革の効果等により、2,093百万円（前連結会計年度は251百万円の営業損失）となりました。

経常利益は、為替差損の影響があったものの営業利益改善により、1,781百万円（前連結会計年度は498百万円の経常損失）となりました。

親会社株主に帰属する当期純損失は、1,935百万円を特別損失に計上したこと等により、790百万円（前連結会計年度は2,310百万円の親会社株主に帰属する当期純損失）となりました。国内工場及び英国子会社が所有する事業用資産について今後の収益性の低下が想定されるため減損損失を計上したことが主要因です。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

（日本）

売上高（セグメント間売上高を含まない）は、お客様の生産・販売台数回復及びコストに見合った売価反映により、62,832百万円（前連結会計年度比11.6%増）となりました。セグメント利益は、売上高増及び構造改革の効果等により、2,065百万円（前連結会計年度比217.1%増）となりました。

（アジア）

売上高（セグメント間売上高を含まない）は、中国において日系メーカーの生産・販売台数減により、9,287百万円（前連結会計年度比12.4%減）となりました。セグメント利益は、売上高減に加えて原材料費高騰の影響等により、646百万円（前連結会計年度比13.3%減）となりました。

（北米他）

売上高（セグメント間売上高を含まない）は、お客様の生産・販売台数回復に伴い、9,766百万円（前連結会計年度比36.1%増）となりました。セグメント損失は、原材料費やエネルギー費高騰影響があったものの売上高増の効果等により損失額を縮小し、647百万円（前連結会計年度は1,663百万円のセグメント損失）となりました。

（2）当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は69,040百万円となり、前連結会計年度末比で343百万円の減少となりました。このうち、流動資産は41,999百万円となり前連結会計年度末比で1,842百万円の増加となりました。流動資産の主な増減は、手許資金を多めに確保したことによる現金及び預金の増加2,277百万円、売上増に伴う電子記録債権の増加173百万円、商品及び製品の減少562百万円であります。また、固定資産は27,040百万円となり前連結会計年度末比で2,186百万円の減少となりました。固定資産の主な減少は、資産購入の抑制等による機械装置及び運搬具（純額）の減少1,260百万円、国内工場の減損による土地の減少1,028百万円であります。

負債は49,968百万円となり、前連結会計年度末比で158百万円の減少となりました。このうち、流動負債は35,355百万円となり前連結会計年度末比で517百万円の増加となりました。流動負債の主な増加は、仕入高増加による電子記録債務の増加1,191百万円であります。固定負債は14,612百万円となり前連結会計年度末比で676百万円の減少となりました。固定負債の主な減少は、長期借入金の減少771百万円であります。

純資産は19,071百万円となり、前連結会計年度末比で185百万円の減少となりました。純資産の主な増減は、国内工場の減損に伴う土地再評価差額金の減少760百万円、退職給付に係る調整累計額の増加260百万円、為替換算調整勘定の増加202百万円であります。

当社グループが重要視している当連結会計年度末における自己資本比率は23.8%となり、前連結会計年度末対比で0.4ポイントの低下となりました。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）の残高は14,497百万円となり、前連結会計年度末比で2,659百万円の増加となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は、6,573百万円（前連結会計年度比3,532百万円増）となりました。主な資金の増加は、減価償却費4,275百万円、固定資産減損損失1,917百万円であります。主な資金の減少は、法人税等の支払848百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は、3,761百万円（前連結会計年度比127百万円増）となりました。主な内訳は、有形及び無形固定資産の取得による支出4,289百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により運用した資金は、59百万円（前連結会計年度は1,877百万円の調達）となりました。主な内訳は、長期借入金の返済による支出5,730百万円、長期借入れによる収入5,000百万円、短期借入金の純増加額500百万円であります。

（4）今後の見通しと配当予想について

2025年3月期の業績見通しにつきましては、売上高77,000百万円、営業利益1,700百万円、経常利益1,500百万円、親会社株主に帰属する当期純利益600百万円を見込んでおります。

2025年3月期の配当予想につきましては、当社及び当社グループの業績や財務の状況を勘案し、誠に遺憾ではございますが、無配とさせていただきます。

株主の皆様には深くお詫び申し上げるとともに、早期復配出来るように努めて参りますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2. 企業集団の状況

当社グループは、当社と子会社10社及び関連会社2社で構成されており、自動車外装部品、自動車純正用品、自動車関連機器事業を主な事業としております。当社グループの事業内容及び当社と関係会社の当該事業に係わる位置付けは以下のとおりであります。

地域セグメント	事業内容	主な商品・サービス	事業会社*1
日本 (5社)	自動車外装部品	ラジエターグリル ミリ波レーダーカバー ウィンドウモール ルーフレール等	当社 (株)テクノサッシュ ◎ (株)北九州ファルテック ◎ (株)いしかわファルテック ○
	自動車純正用品	リモコンエンジンスターター TCU (Telematics Communication Unit) リアビューカメラ等	
	自動車関連機器	車検用機器 タイヤ組立装置 エンジンユニット等	(株)アルティア ◎
アジア (4社) *2	自動車外装部品	ラジエターグリル ウィンドウモール等	佛山発爾特克汽車零部件有限公司 ◎ 湖北発爾特克汽車零部件有限公司 ◎ FALTEC SRG GLOBAL (THAILAND) CO., LTD ◎
	自動車純正用品	車載工具等	
	自動車関連機器	車検用機器	広州愛路特亜汽車設備有限公司 ●
北米他 (2社)	自動車外装部品	ラジエターグリル ウィンドウモール ミリ波レーダーカバー等	FALTEC AMERICA, INC ◎ FALTEC EUROPE LIMITED ◎
	自動車純正用品	イルミキッキングプレート ルーフレール等	

*1 ◎連結子会社、○持分法適用会社、●非連結子会社

*2 他2社（非連結子会社及び持分法非適用関連会社）については当社グループの事業に与える影響が軽微なため記載しておりません。

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,220	14,497
受取手形	368	296
売掛金	15,265	15,244
電子記録債権	1,087	1,261
商品及び製品	4,436	3,873
仕掛品	1,137	1,271
原材料及び貯蔵品	3,949	3,961
その他	1,720	1,631
貸倒引当金	△30	△38
流動資産合計	40,156	41,999
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	9,420	8,989
機械装置及び運搬具 (純額)	5,108	3,847
工具、器具及び備品 (純額)	1,332	1,500
土地	6,535	5,507
リース資産 (純額)	1,843	2,187
建設仮勘定	2,053	1,856
有形固定資産合計	26,293	23,889
無形固定資産	1,252	1,655
投資その他の資産		
投資有価証券	273	256
繰延税金資産	1,070	972
その他	343	272
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	1,681	1,495
固定資産合計	29,227	27,040
資産合計	69,384	69,040

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,980	6,231
電子記録債務	4,957	6,149
短期借入金	10,000	10,500
1年内返済予定の長期借入金	5,043	5,085
リース債務	1,475	1,158
未払法人税等	296	611
賞与引当金	904	1,002
その他	5,178	4,615
流動負債合計	34,837	35,355
固定負債		
長期借入金	9,174	8,402
リース債務	592	1,445
退職給付に係る負債	4,058	3,663
持分法適用に伴う負債	13	23
再評価に係る繰延税金負債	1,007	672
その他	441	404
固定負債合計	15,289	14,612
負債合計	50,127	49,968
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,291	2,291
資本剰余金	337	337
利益剰余金	11,050	11,020
自己株式	△0	△0
株主資本合計	13,678	13,647
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17	5
土地再評価差額金	2,040	1,280
為替換算調整勘定	2,338	2,541
退職給付に係る調整累計額	△1,283	△1,022
その他の包括利益累計額合計	3,112	2,803
非支配株主持分	2,466	2,620
純資産合計	19,257	19,071
負債純資産合計	69,384	69,040

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	74,102	81,886
売上原価	64,511	69,574
売上総利益	9,591	12,312
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	2,265	2,069
給料及び手当	3,220	3,394
賞与引当金繰入額	332	432
退職給付費用	180	334
その他	3,844	3,988
販売費及び一般管理費合計	9,842	10,218
営業利益又は営業損失(△)	△251	2,093
営業外収益		
受取利息	87	80
受取配当金	12	16
不動産賃貸料	54	44
持分法による投資利益	-	30
受取補償金	5	78
助成金収入	216	-
その他	130	64
営業外収益合計	507	314
営業外費用		
支払利息	122	170
持分法による投資損失	102	-
為替差損	427	420
その他	102	34
営業外費用合計	754	625
経常利益又は経常損失(△)	△498	1,781
特別利益		
固定資産売却益	55	25
投資有価証券売却益	77	52
特別利益合計	132	77
特別損失		
固定資産除売却損	63	17
減損損失	689	1,917
特別損失合計	753	1,935
税金等調整前当期純損失(△)	△1,119	△76
法人税、住民税及び事業税	897	1,055
法人税等調整額	8	△519
法人税等合計	906	535
当期純損失(△)	△2,026	△611
非支配株主に帰属する当期純利益	283	178
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△2,310	△790

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純損失(△)	△2,026	△611
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△45	△11
為替換算調整勘定	997	340
退職給付に係る調整額	△811	260
その他の包括利益合計	139	589
包括利益	△1,886	△22
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△2,317	△339
非支配株主に係る包括利益	430	316

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,291	609	13,360	△0	16,260
当期変動額					
剰余金の配当		△271			△271
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△2,310		△2,310
土地再評価差額金の取崩					-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	-	△271	△2,310	-	△2,582
当期末残高	2,291	337	11,050	△0	13,678

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	62	2,040	1,487	△471	3,119	2,227	21,608
当期変動額							
剰余金の配当					-		△271
親会社株主に帰属する当期純損失(△)					-		△2,310
土地再評価差額金の取崩					-		-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△45		850	△811	△7	238	231
当期変動額合計	△45	-	850	△811	△7	238	△2,350
当期末残高	17	2,040	2,338	△1,283	3,112	2,466	19,257

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,291	337	11,050	△0	13,678
当期変動額					
剰余金の配当					-
親会社株主に帰属する当期純損失（△）			△790		△790
土地再評価差額金の取崩			760		760
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					-
当期変動額合計	-	-	△30	-	△30
当期末残高	2,291	337	11,020	△0	13,647

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	17	2,040	2,338	△1,283	3,112	2,466	19,257
当期変動額							
剰余金の配当					-		-
親会社株主に帰属する当期純損失（△）					-		△790
土地再評価差額金の取崩					-		760
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△11	△760	202	260	△308	153	△155
当期変動額合計	△11	△760	202	260	△308	153	△185
当期末残高	5	1,280	2,541	△1,022	2,803	2,620	19,071

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失 (△)	△1,119	△76
減価償却費	4,370	4,275
減損損失	689	1,917
賞与引当金の増減額 (△は減少)	53	94
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△709	△84
受取利息及び受取配当金	△100	△97
助成金収入	△216	-
支払利息	122	170
持分法による投資損益 (△は益)	102	△30
固定資産除売却損益 (△は益)	8	△7
投資有価証券売却損益 (△は益)	△77	△52
売上債権の増減額 (△は増加)	△436	174
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△926	615
仕入債務の増減額 (△は減少)	831	338
その他	963	58
小計	3,555	7,299
利息及び配当金の受取額	100	97
利息の支払額	△122	△169
助成金の受取額	234	6
法人税等の支払額	△1,124	△848
法人税等の還付額	397	188
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,041	6,573
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△74	404
有形及び無形固定資産の取得による支出	△3,442	△4,289
有形及び無形固定資産の売却による収入	55	25
投資有価証券の取得による支出	△187	△1
投資有価証券の売却による収入	144	94
長期前払費用の取得による支出	△36	△5
その他	△91	11
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,634	△3,761
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,000	500
長期借入れによる収入	6,000	5,000
長期借入金の返済による支出	△5,163	△5,730
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,486	△1,514
セール・アンド・リースバックによる収入	1,895	1,945
配当金の支払額	△271	-
非支配株主への配当金の支払額	△95	△260
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,877	△59
現金及び現金同等物に係る換算差額	274	△92
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,559	2,659
現金及び現金同等物の期首残高	10,279	11,838
現金及び現金同等物の期末残高	11,838	14,497

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結損益計算書)

前連結会計年度において、「営業外収益」の「その他」に含めていた「受取補償金」は、営業外収益の総額の100分の10を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替え行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外収益」の「その他」に表示していた66百万円は、「受取補償金」5百万円、「その他」130百万円として組み替えております。

前連結会計年度において独立掲記しておりました「営業外収益」の「補助金収入」は、営業外収益の総額の100分の10以下のため、当連結会計年度より「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外収益」の「補助金収入」に表示していた69百万円は、「その他」として組み替えております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源配分の決定及び業績を評価する構成単位からなっております。

国内においては当社及び国内連結子会社が、海外においては各地域をそれぞれ独立した現地法人が担当しており、取り扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。従って、「日本」、「アジア」及び「北米他」の3つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北米他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	56,325	10,600	7,176	74,102	-	74,102
セグメント間の内部売上高 又は振替高	754	244	△58	940	△940	-
計	57,080	10,844	7,118	75,043	△940	74,102
セグメント利益又は損失 (△)	651	745	△1,663	△266	15	△251
セグメント資産	57,596	12,446	8,017	78,060	△8,676	69,384
その他の項目						
減価償却費	3,096	943	336	4,377	△6	4,370
減損損失	3	-	685	689	-	689
持分法適用会社への投資額	△40	-	-	△40	-	△40
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	3,326	728	67	4,123	-	4,123

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北米他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	62,832	9,287	9,766	81,886	-	81,886
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,059	457	4	1,521	△1,521	-
計	63,892	9,745	9,771	83,408	△1,521	81,886
セグメント利益又は損失 (△)	2,065	646	△647	2,064	28	2,093
セグメント資産	56,582	12,615	7,773	76,971	△7,931	69,040
その他の項目						
減価償却費	3,205	758	319	4,282	△6	4,275
減損損失	1,866	-	51	1,917	-	1,917
持分法適用会社への投資額	△0	-	-	△0	-	△0
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	3,029	612	104	3,746	-	3,746

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,790.48円	1,754.33円
1株当たり当期純損失(△)	△246.35円	△84.30円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純損失(△) (百万円)	△2,310	△790
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△) (百万円)	△2,310	△790
普通株式の期中平均株式数 (株)	9,377,872	9,377,872

(重要な後発事象)

該当事項はありません。